



ハオハオ!

Season 2



No.28

はまぐち のりこ



みんな だれかのちからに なっているよ

会議室で校歌を歌ったり
おしゃべりしたりして、
みんな楽しそうでした♪



カザフスタン共和国からのお客さまと交流

12月12日にカザフスタン共和国から18名の皆さんが修道小を訪問されました。4年生の給食準備・配膳・食事・片付けの様子や掃除の様子を見学すること、子どもたちと交流することを楽しみにしておられました。

カザフスタン共和国はカスピ海の北岸から中央アジアにおよぶ広大な草原地帯に位置しています。面積は日本の7倍(世界第9位)、人口は約1980万人(国連人口基金による)だそうです。この機会にぜひ、調べてみてください。

観光だけでなく学校を見学したいというカザフスタンの皆さんの希望を三重県が受け入れ、伊勢市の4校(有緝小・中島小・浜郷小・修道小)が訪問校となりました。

カザフスタンの皆さんは給食の様子を見て、子どもたちがしっかりと食べて残食がほとんどないこと、配膳室に食器を返すマナーがよいこと、みんなが「おいしかったです!」「ありがとうございました。」と調理士さんに気持ちよく声をかけることに感動しておられました。



修道小の子どもたち

「おいしかったです!」
「ありがとうございました。」

給食調理士の皆さんはいつも

「元気になります。」
「もっとおいしい給食を作ろうと思います。」と言ってくれています。

カザフスタンの皆さんの感想から

「日本の子どもたちはマナーがよい!」
「片付けの様子を見ていて気持ちがよい!」
「小さいときから『もったいない』ということを学んでいることがすばらしい。」



プレゼントをいただきました。

「フレンドリー」なことは修道っ子の魅力!

おどろいたのは、カザフスタンの皆さんに明るく声をかけたり、ハイタッチをしたりする修道のみんなの様子でした。自然な交流ができて本当にすてきでした。初めて出会った人たちに話しかけていくパワーに感心しました。



こころが ぽかぽかです…ありがとう!(^^)



クリスマスカードとリースのプレゼントをもらいました。世界にひとつしかない手作りです。2年生の大輝さん、5年生の新さん、太粋さん、悠太さん、ありがとう！リースはほかにいっしょに作ってくれた人がいるようです。校長室に来てくれたお友だちも、みんなにありがとう！



「**人権週間**」が終わりましたが…法務省では毎年、12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定めて、人権についてみんなで考える期間として発信しています。修道小でも児童会や高学年のみんなが中心になって、ピンクシャツ運動や行動目標を書いたバングル（ピンクの紙の腕輪）を身に付けることなど、仲間のことを大事にしようとする取組を進めました。

人にやさしい言葉をかけてもらったり、さりげなく親切にしてもらったりするとうれしいし、元気が出ます。2学期もあとわずかですが、友だちや周りの人にやさしいみんなであってほしいです！



6年生の教室の様子です

校区・校内で「ほんものの体験」

学校 HP でもときどき紹介してきたとおり、来年の11月に伊勢市は市制20周年を迎えます。そこで、市内22校の小学校では「**次の20周年に受け継いでいきたい学校区のもの・こと**」について調べてまとめるという取組を進めています。

修道小では、4年生が代表として調べ学習をしています。校区にはたくさんの「宝物」があります。子どもたちは1組と2組の合同グループに分かれて、17か所の施設を訪ねました。初めて知ったこと、再確認したことがたくさんあったようです。どのようなまとめになるのかとても楽しみです！



【保護者の皆様へ】

●明日から20日までの3日間、希望されたご家庭について個別懇談会を実施いたします。お忙しい中ですがどうぞよろしくお願いいたします。駐車場として運動場を開放させていただきます。どうぞ気を付けてお越しください。

●23日に終業式を行います。前号でお知らせのとおり、伝達表彰式も予定しています。関係機関によって賞状が届くタイミングが異なるため、まだ紹介できていない入賞者もいます。次号2学期最終号に掲載いたします。

